

近江鉄道線利用実態調査（OD調査）結果の概要

資料 1

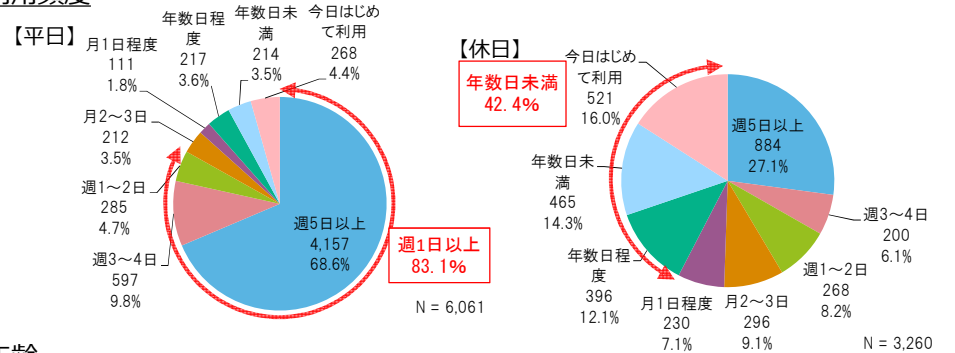
1. 調査の概要	
①調査日時	令和2（2020）年11月15日（日）、11月18日（水） 始発の発車～最終電車の到着まで
②調査対象駅	近江鉄道線全駅（33駅）
③主な調査項目	乗車駅・降車駅、主な利用目的、使用する切符の種類 近江鉄道線利用前後の移動手段、近江鉄道線の利用頻度、属性（職業・年齢・居住地）等
④調査用紙の回収状況	11月15日（日）：3,320票 11月18日（水）：6,104票

2. 調査結果の概要	
①主な利用目的 [➡右グラフ]	<ul style="list-style-type: none"> 平日：通勤が43.2%、次いで通学が34.6%。 休日：観光・レジャーが27.8%。次いで通学17.8%、通勤12.3%と、休日でも通勤・通学利用が多い。
②使用する切符の種類	<ul style="list-style-type: none"> 平日：定期券が65.6%、次いで普通切符、回数券の順。 休日：普通切符が41.0%、次いで定期券、その他割引切符の順。
③近江鉄道乗車前後の移動手段	<ul style="list-style-type: none"> 乗車前・降車後とも徒歩が最も多く、乗車前が約4割、降車後は約6割。次いで、自転車やその他鉄道。 自家用車は乗車前は約15%、降車後は10%を下回る。 バスや乗合タクシー等は、乗車前・降車後とも5%前後
④利用頻度 [➡右グラフ]	<ul style="list-style-type: none"> 平日は、週5日以上が約7割、週1日以上利用が8割以上。 休日は、年数日程度以下の利用者が約4割。
⑤職業	<ul style="list-style-type: none"> 平日・休日ともに会社員・公務員等が最も多く、次いで高校生。この2属性で平日約8割、休日約6割。
⑥年齢 [➡右グラフ]	<ul style="list-style-type: none"> 平日・休日ともに20歳未満が最も多く、30歳未満で約5割。60歳以上は平日11.0%、休日17.0%。
⑦居住地 [➡右グラフ]	<ul style="list-style-type: none"> 平休日ともに東近江市が最も多い。次いで平日は彦根市、近江八幡市、休日は甲賀市、彦根市の順。沿線10市町で平日約7割、休日約6割。 休日は滋賀県外からの利用が約2割。
⑧駅間OD [➡次ページ]	<ul style="list-style-type: none"> 平日・休日ともに近江八幡～八日市間の利用が約4割。 地域をまたいでの長距離の移動は少なく、平均乗車距離は平日8.1km、休日10.0km。（全線延長の約15%）

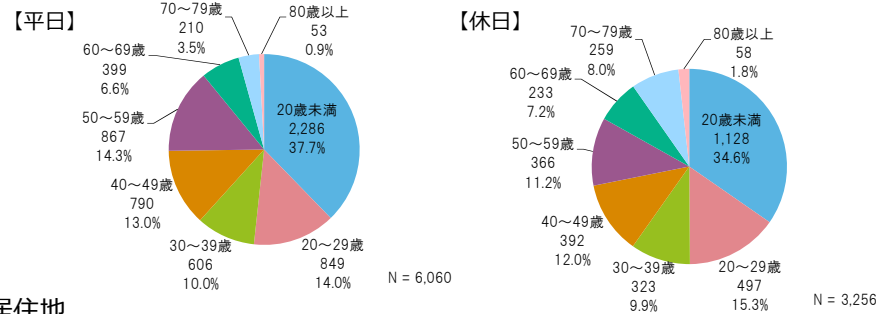
利用目的

	【平日】		【休日】	
	回数	%	回数	%
通勤	2,621	43.2%	405	12.4%
通学	2,103	34.6%	582	17.8%
通院	92	1.5%	28	0.9%
買い物	138	2.3%	264	8.1%
飲食・娯楽	149	2.5%	292	8.9%
観光・レジャー	284	4.7%	911	27.8%
業務・仕事	370	6.1%	156	4.8%
帰宅	533	8.8%	344	10.5%
その他の用事	227	3.7%	582	17.8%
計	6,517	-	3,564	-
回答者数	6,072	100.0%	3,272	100.0%

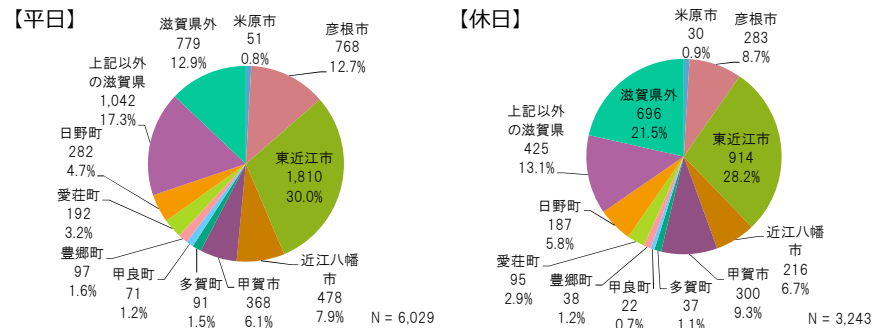
利用頻度



年齢



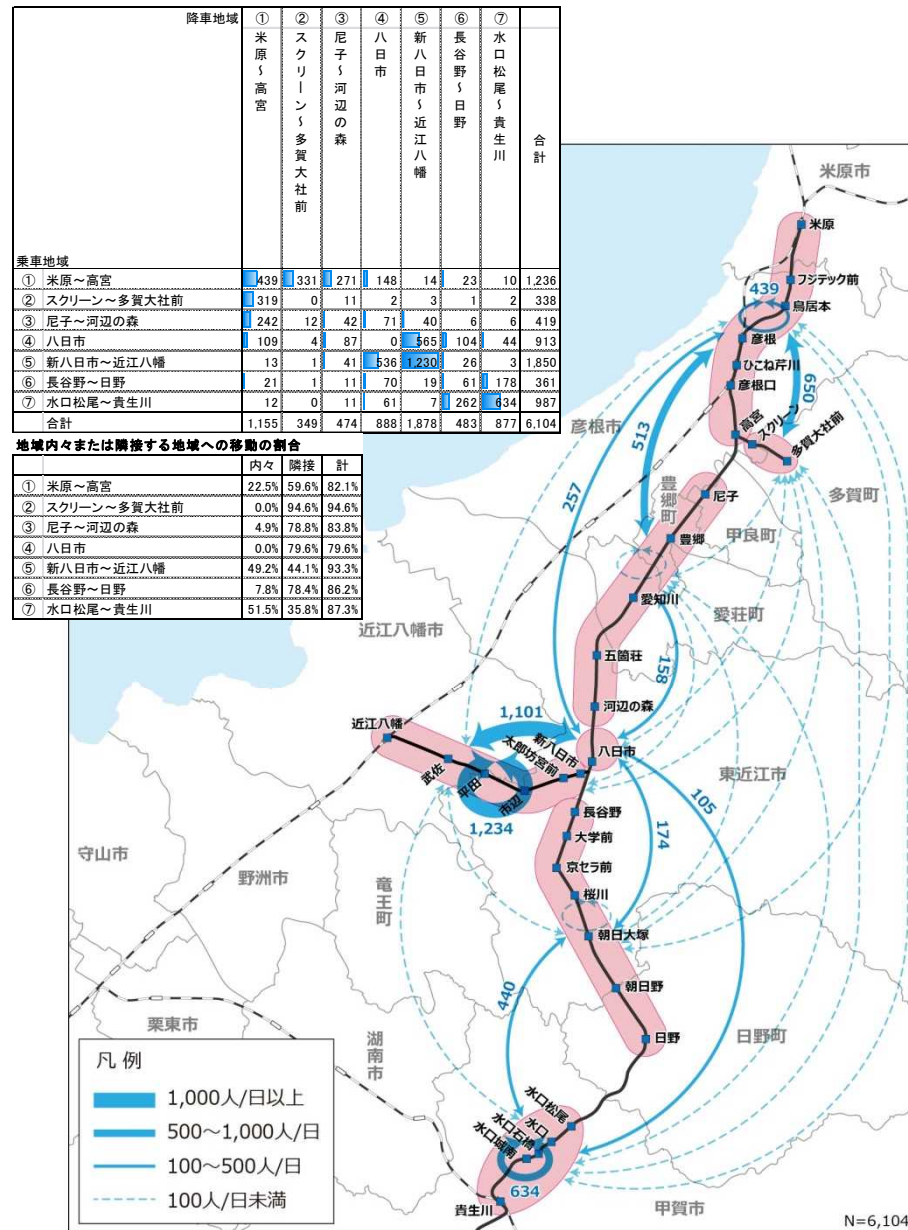
居住地



近江鉄道線利用実態調査（OD調査）結果の概要

駅間OD

【平日】



【休日】

